

2024年度第7回理事会議事録

公益社団法人 静岡県栄養士会

開催日時：2025年1月26日（日）13:00～17:00

開催場所：静岡県栄養士会事務局およびWeb

出席役員

○出席 ×欠席 ○W WEB出席

職域事業部	会長	副会長	副会長	学校		公衛		研究		フ栄			
氏名	新井	久保田	若林	小栗	大塚	平塚	稲葉	篠原	小川	池谷	森下	白石	青島
出席	○	○	○	○	○	○	○W	○	○W	○	○	○	○W
職域事業部	フ栄			医療						福祉			
氏名	栗原	山崎	杉山清	太田	渡邊美	渡邊潤	中村	菊地	八木	田森	杉山智	松井	
出席	○	○	○	○W	○W	○	○	○	○	○	○W	○	
監事	水嶋	鈴木											
出席	○W	○W											

開 会

定刻に至ったため、久保田副会長が出席理事を確認、出席者が過半数（うちWEB参加8名）に達しているので理事会が成立する旨を報告し、開会を宣言する。

なお、会場に来ることが出来ない理事はZOOM（WEB会議）システムを用いて、事務局と自宅または勤務先を繋ぎ、遠隔会議を行った。

ZOOM（WEB会議）システムにより、出席者の音声が即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっている。

議 長

定款第30条第1項に基づき新井会長がこれにあたる。

書記の選出

議長により、本理事会の書記に、フリーランス栄養関連企業等事業部の杉山清理事と医療事業部の渡邊潤理事が指名された。

1. 会長あいさつ

明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い申し上げます。本日は1月17日。神戸淡路の震災から30年。あっという間と言ってはいけないうちかもしれませんが、本日で支援や対策が終わるそうです。NHKおむすびにおいても過去の映像を交えながら放映されていましたが、やはり記憶、記録に残し、風化させてはならぬ、そして未来まで繋げなければならないと改めて感じさせていただきました。

おむすびも残り2か月あまりとなりましたが、主人公の橋本環奈さんも管理栄養士を目指し、いよいよクライマックスに近づこうとしています。最後がどのようになるかが楽しみです。藤原紀香さんが演じる管理栄養士の言葉の重みに我々も共感しています。皆さんは、自分の仕事が好きですか？楽しいですか？誇りに感じていますか？ 食べることを支え、人々の健康や笑顔を作り出すことができる栄養士という職業を、私は好きです。この職業を目指す人材を、仲間を、増やしたいと思ひますし、衰退させない強い組織を作りたいと常に感じています。年度末、次年度に向けて準備が着々と進んでいますが、今一度力を結集し、我々の職業団体を盛り上げて行きましょう。

2. 前回議事録の確認

・2024年度第6回理事会議事録

全会一致で承認された。

3. 代表理事の業務報告

(一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第91条第2項)

3.1. 新井会長

12月17日(火)	ヤクルト面談(健康づくり提唱の集い)	静栄事務局
1月11日(土)	介護予防推進指導者育成研修	ブラサヴェルデ
1月16日(木)	第1回8020運動推進本部会議	WEB
1月16日(木)	第3回8020推進住民会議	WEB
1月23日(木)	三役会議	WEB
1月23日(木)	食べるから繋がる事前打ち合せ	WEB

3.2. 久保田副会長

12月21日(土)	栄養CS説明(理学療法士会理事会)	静岡労政会館
1月11日(土)	介護予防推進指導者育成研修	ブラサヴェルデ
1月19日(日)	栄養CS部訪問栄養食事指導運営委員会	静栄事務局
1月23日(木)	三役会議	WEB

1月23日(木)	食べるから繋がる事前打ち合せ	WEB
3.3. 若林副会長		
12月12日(木)	しずおか健康いきいきフェア	静岡県総合社会福祉会館 シズウエル7階
12月14日(土)	東ブロック研修会・交流会	日本大学三島
12月25日(水)	地区事業部運営委員会	WEB
12月27日(金)	学術部(栄養士大会)打ち合わせ	WEB
1月10日(金)	地区事業部第3回代表者会議	WEB
1月11日(土)	介護予防推進指導者育成研修	プラサヴェルデ
1月19日(日)	在宅介護者食生活支援研修会	沼津市第三地区センター
1月20日(月)	富士富士宮地区担当者会議	富士市フィランセ
1月22日(水)	研修部打ち合わせ	Web
1月23日(木)	三役会議	WEB
1月23日(木)	食べるから繋がる事前打ち合せ	WEB
1月26日(日)	学術部打ち合わせ	静栄事務局

4. 報告事項

4.1. 医療事業部（太田理事）

- ・1月28日（火）ニューカマーミーティング
若手ファシリテーターとして櫻井健会員を選出（静岡市立静岡病院）

4.2. 学校健康教育事業部（小栗理事）

- ・日栄より学校健康教育職域会員へ、連続テレビ小説「おむすび」を用いたポスター限定提供について・・・NHK財団と相互協力のうえ作成したポスターを中学生・高校生に対して管理栄養士・栄養士職の憧れの醸成、興味喚起の目的で募集（10月末）事業部会員へ連絡
- ・2024年度 個別的な相談指導の実践報告について「静岡県は提出無し」と回答
- ・1月19日 学校健康管理栄養士・栄養士育成のための全国リーダー研修会（Web）

4.3. 公衆衛生事業部（平塚理事）

- ・公衆衛生専門管理栄養士（仮称）育成プログラム試行研修 1月11日(土)、12日(日)
新橋ビジョンセンター 各都道府県1人出席要請あり（R8から養成開始予定）

静岡県代表として熱海健康福祉センターの管理栄養士が出席、旅費等は日栄負担

4.4. 福祉事業部（田森理事）

12月17日（火）	令和6年度 障害を理由とする差別解消推進県民会議 田森参加	もくせい会館
1月19日（日）	在宅介護者の食生活支援研修会	沼津市第三地区センター

4.5. フリーランス・栄養関連企業等事業部(池谷理事)

12/8 全国リーダー研修会

参加者 杉山理事 森下理事 池谷

4.6. 総務部（森下理事）

2025年度定時総会打合せ 1/14 ZOOM会議19:00～

1. 特別講演の演題とサブタイトルについて

演題: 「"備える"だけでは足りない！行動する栄養士が生む支援の未来」(仮)

- 栄養士が「備蓄の確認」や「支援物資の管理」だけにとどまらず、行動を通じて被災地や避難所の環境改善に貢献する重要性を伝える。

内容案:

- 支援施設の迅速な復旧に向けた栄養管理の提案。
- 健康状態や年齢層に応じた避難所環境の改善策。
- 実態調査やコミュニケーションを基にした現場対応。
- 災害時におけるリーダーシップと行動力の発揮。

2. 総会の資料について

- ペーパーレス化の可能性を検討。
- 技術的には対応可能であるが、公益社団法人としての運営方針に照らして検討が必要。
- QRコードやデジタル資料の活用を含む具体案を次回までに検討する。

3. 参加意欲向上の施策

- 参加者が現地参加を希望するような魅力的な内容を検討。
- リーフレットや特典の配布案。
- 質疑応答の事前収集やリアルタイム質問の仕組みを導入し、双方向性を高める。

4. 当日役割分担について

- 具体的な役割分担は次回以降に確認。

今後の対応事項

- 徳丸季聡先生に講演内容の詳細を依頼。
- 被災地での経験に基づいた具体的な行動提案。
- マニュアル作成や調整に関する事例の共有。
- 資料ペーパーレス化の可否を継続検討。
- デジタル化の運営負荷や参加者への影響を検証。

4.7. 研修部（八木理事）

・研修会参加状況

12/14(土) 東ブロック講演会・交流会 日本大学国際関係学部

演題：「食行動の心理学」研修会・交流

講師：日本大学 危機管理学部 危機管理学科

日本大学大学院 危機管理学研究科 木村 敦 教授

参加者：28名

4.8. 学部（大塚理事）

第2回zoom会議を実施 12/27 19時30分～

内容 2/8 栄養士大会について

①現在までできていることについて確認

②今後準備することについて協議

- ・交流会について
- ・会場レイアウトについて
- ・当日スケジュールについて
- ・アンケートについて
- ・諸注意スライドについて
- ・要旨集について

③当日準備することについて協議

- ・会場受付、備品搬入
- ・会場設営
- ・演者データについて

賛助会員の申し込み数 11社 今後お楽しみ抽選会の景品の依頼をする。

会員の申し込み数 40名 メルマガへ掲載し参加を募る。(1/26まで締切を延長)

4.9. 広報部（渡邊潤理事）

2024年度第2回広報委員会開催（2024.12.08）

1. 第1回レシピコンテスト追加の応募メニュー3件について採用としたため合計8件となった。年間10件の掲載を目標としていたため、予算の都合上、第2回の開催は中止とした。
 2. ホームページ内各職域事業部ページの内容更新について、医療、福祉、学校健康教育事業部以外の更新が確認されなかったため、その他の事業部には理事会にて更新の要請をすることとした。
 3. 来年度の事業計画について、2024年度の事業を継続することとした。加えて、栄養フォーラムなどのイベントのチラシ配布をInstagramの広告機能を活用する形で実施したらどうかとの意見があった。また、ファイルサーバーの利用が進んでいる傾向にあるため、理事会資料の印刷・送付について期限を切って廃止するなどの検討を進めることとした。
 4. 栄養士会貸し出し物品リストのホームページへの掲載について、新たに固定ページを設けることとした。貸出物品ページの掲載場所はトップページ> 栄養士会のご案内> 貸出物品ページとする。今後、新たなページが必要となった場合、掲載内容は要望者側で作成し広報部はページ作成の作業のみを行うこととする。
 5. 広報部としての新入会員増対策として、養成校に出向いての栄養士活動の説明、ビデオによるメッセージ作成、ホームページやInstagramのQRコードによる栄養士会へのアクセス誘導などを理事会に提案できるよう進めていく。また、新入会員の退会を防ぐための仕掛けも広報として考えていく必要がある。
 6. 次回委員会は2025年3月中旬頃、WEBでの開催とした。
- ホームページ内の職域事業部ページの更新について、未着手の事業部に改めて更新の依頼をした。

4.10. 地区事業部(稲葉理事)

12月12日(木) 13時15分～16時しずおか健康いきいきフェア参加

(稲葉部長、若林副会長、久保田副会長 出席)

1月10日(金) 19時30分～ 代表者会議web 開催 議事録別紙参照

4.11. 栄養ケア・ステーション部(杉山智理事)

①職業紹介事業

- ・ 4月以降の新規求人 26件、新規求職者 9名、紹介件数 3件、採用者 3名(離職1名)

②栄養ケア・ステーション事業

- ・ 栄養ケア・ステーション業務依頼数 227件(2024年4月1日～2025年1月16日)
- ・ 栄養ケア・ステーション登録者 138名(142名登録⇒4名退会)
- ・ 認定栄養ケア・ステーション事業所数 17事業所(内1事業所休止)
- ・ 1月19日(日) 第4回訪問栄養食事指導運営委員会 開催
- ・ 1月26日(日) 13:00～15:30 全国栄養ケア・センターリーダー研修会
(杉山智子部長・事務局鈴木 出席)
- ・ 1月28日(火) 19:15～ 静岡市静岡医師会定例会議【予定】
(新井会長・久保田副会長・しずおか病態栄養士の会 森田代表・事務局出席)
- ・ 3月8日(土) 13:30～ 栄養ケア・ステーション ワーキンググループ会議【予定】

(参加要請：認定栄養CS事業所代表・栄養CS支部・三役・CS部理事)

・ 3月23日(日) 10:00～ 第5回訪問栄養食事指導運営委員会【予定】

4.12. 静栄DAT(中村理事)

- ・ 12月23日(月) 社会福祉協議会からの依頼 「災害時のBCP(事業継続計画)訓練の進め方」～社会福祉施設入所施設編～ 静栄DATブースにて非常食の展示パッククッキング実演(担当：菊地しおり理事・戸田知里リーダー)
- ・ 1月28日(火) 健康増進課静岡県中部健康福祉センター 健康増進課からの依頼/予定
給食施設を対象とした研修会「能登半島地震支援活動に参加して～自施設での取り組み～(担当：中村)

4.13. 受託事業

4.13.1. 食品表示適正化・活用普及事業

開催時間 10:30-15:00

令和7年 1月10日(金) 磐田会場

参加者 会場14名

WEB 70名

4.13.2. 元気を見つめる外食活用推進事業

- ・ 「高校生対象「健康な食事」について考える講座」進捗状況

講座終了 10講座 終了

冊子活用事業 1月16日現在 1404冊

4.13.3. 飲食店向け「健康な食事」事業

県内2か所 旅館組合に依頼

1月22日(水) 浜松市 呉竹荘 13:30~15:30

4.13.4. 食べるから繋がる地域包括ケア推進事業

連絡調整会議

2月6日(木) あざれあ 特別会議室 14:00~16:00

内容： 栄養ケア・ステーション啓発リーフレットの紹介 等

担当者連絡会

10月4日(金) あざれあ 特別会議室 14:00~16:00

内容： 栄養ケア・ステーション啓発リーフレットの紹介 等

県主催の研修会での講演 栄養ケア・ステーションの周知

久保田副会長

11月20日 令和6年度介護予防事業従事者研修

12月5日 歯科衛生士会

12月21日 理学療法士会

2月2日 薬剤師会

3月6日 ホームヘルパー協会

関係団体への周知啓発

1月18日 衆原理事

4.13.5. 管理栄養士向け介護予防推進指導者育成事業

研修事業

沼津会場 令和7年1月11日(土)13時30分から16時30分

場所： 沼津会場 プラサヴェルデ 401会議室

講師 駒沢女子大学健康栄養学 教授 工藤美香先生

病院から退院後の個別支援や地域包括ケアシステムや介護保険制度など

事例発表 同大学健康栄養相談室(栄養ケア・ステーション) 藤田里栄子 氏

参加者50名

管理栄養士が市町等の通いの場で活動する取組の支援

通いの場依頼数(11/28日現在) 25

通いの場の資料作成予定

管理栄養士が市町等の通いの場で活動する取組の支援

通いの場の資料作成打合せ

12月20日

12月26日

4.13.6. しずおか健幸惣菜パートナー運営事務局業務

登録パートナー進捗状況 158社中

- ・報告済み 155社(昨年度の報告書様式であったため再提出待ち33社含む)
- ・報告なし 5社

4.14. その他

4.14.1. 令和6年度公衆衛生事業功労者に対する厚生労働大臣表彰および公衆衛生事業功労者の受賞決定について（総務部顕彰委員会、事務局）

令和6年度公衆衛生事業功労者に対する厚生労働大臣表彰

（2024年12月25日付 健増第180号-2 井上三千代会員、江間草子会員

令和6年度公衆衛生事業功労者

2024年12月12日付 健増第125号-2 永田順子会員

4.14.2.

5. 協議事項

5.1. 2025年度予算編成について（久保田総務部長）

資料 2025年度予算案、2025年度予算とりまとめ

資料に基づき予算のとりまとめについて説明があった。

前提として、3,000万円を超えない予算（決算）としたい。→3,000万円を超えると外部幹事を置かなければならないため、人件費等のコストもかかるため。

- ・予算を3,000万円以内に抑えるための検討として、ロゴマークの作成見送り、理事会の現地集合を原則5回から3回に減らして交通費を抑えるなどの対策を取る。

- ・県の委託事業は2024年度の額を計上したが、県の財政も厳しいと聞いているのでこの部分は減少するとの見込みである。

- ・地区研修、DATの活動などには必要に応じて予算を付けている。

- ・物価の高騰、会員減、賛助会員の減少なども含め予算が厳しくなっているため、対策が必要。来年度の事業実施状況を勘案しながら再来年度の予算についても検討を行う。

→全会一致で承認された。

5.2. 2025年度事業計画案の作成について（若林事業部長）

- ・県に提出する来年度事業計画書作成に当たり、各事業部および専門部の事業内容を修正する。

- ・Googleドライブ上のExcelファイルを各担当により2月20日までに修正する。

- ・修正済みのサインとして黄色のマーカーをする。

- ・三役に確認が必要な案件に関しては随時連絡する。

- ・「公益事業登録」をしているので登録以外の事業は動けない。今年度初めに事業の登録内容を現状にあった形で修正した。

- ・健康栄養知識普及事業について、各市町の健康祭りなどに限らず関連他職種非営利団体への協力についても対象となる。

→全会一致で承認された。

5.3. 総務部（森下理事）

定時総会 日程:2025年6月7日(土) 13時00分~14時30分(90分)

講師:石川県栄養士会 徳丸季聡様

1. 定時総会特別講演の演題について

「"備える"だけでは足りない! 行動する栄養士が生む支援の未来」(仮)

- 栄養士が「備蓄の確認」や「支援物資の管理」だけにとどまらず、行動を通じて被災地や避難所の環境改善に貢献する重要性を伝える。行動する栄養士としてどのような備えを行い、現場でどのように力を発揮できるかを考える機会を提供する。

2. 特別講演時間90分の内、講演60分と残り時間を質疑応答など対談形式を検討している。そのため、講演後、座長をたてての進行を考えています。座長にはDAT部長にお願いできないか。

3. 総会の資料について 総会当日の資料のペーパーレス化の可能性を検討。

- 技術的には対応可能であるが、公益社団法人としての運営方針に照らして検討したい。

- QRコードやデジタル資料の活用を含む具体案を検討する。

4. 当日役割分担について

- 司会担当と署名人・書記の決定、具体的な役割分担は次回以降とする。

・司会担当は学校健康事業部の理事より選出する。タイムキーパーは次年度司会担当事業部の理事より選出する。(2026年度司会担当は医療事業部)

・資料を忘れた方のための対応として、QRコード(受付にて)より総会資料にアクセスできるようにする。(総会当日のみの対応)

・特別講演の座長は中村DAT部長が担当する。講演60分として残り30分を対談形式とすることも検討している。今後、演者とも相談して企画を固める。

・次回理事会までに役割分担を確定したいので欠席を予定されている方は森下理事に早めに連絡する。

・総会当日にフリーランス事業部が作成した資料を配付する。

・会場参加者とWEB参加者との差別化を図るため質問等は会場参加者のみ受け付けることとする。

5.4. 研修部(八木理事)

・2024年度研修会 予定一覧表 ※資料参照

・2025年度研修計画

・生涯教育基本研修は日本栄養士会の研修会を推奨(一部無料)

・「生涯教育単位認定等申請」の封入はせずホームページでの掲載とする

・2025年度の研修会の予定一覧表を作成するので各自記入をお願いします。

・日栄の生涯教育の基本研修は一部無料化されているため、基本研修は日栄の基本研修受講を推奨する。

・生涯教育基本研修の申請・認定について、近年、提出者がかなり限定的となっているため、案内については印刷物をやめて、ホームページのみの案内とする。

・2026年度以降の研修会のあり方について、会員全体の意見を伺うためのアンケートを実施することとした。また、ブロック研修会のあり方についても、担当の稲葉理事と相談しながらアンケート項目に

盛り込む。

- ・アンケート内容については3月の理事会までに案を作成する。
- ・アンケートの方法はアンケートフォームにアクセスするQRコードをアンケートの案内状に印刷して、総会資料とともに封入する。
- ・研修会の講師料について現在の額が妥当なのかを、他県の情報収集なども含めて研修部で検討する。

5.5. 学術部（大塚理事）

- ・栄養士大会について（資料参照）

- ①交流会について
- ②会場レイアウトについて
- ③当日スケジュールについて→当日出席する理事で会場設営の応援、カメラ係をお願いしたい
- ④諸注意スライドについて
- ⑤要旨集について

・会場設営は当日10時30分より行う。担当者は菊池理事、森下理事、鈴木監事をお願いする。カメラ係はその他の参加理事をお願いする予定。

・発表は8演題あるが、5演題終了後の14時25分～15時30分に休憩・賛助会員の展示ブース見学・会員交流会を実施。

・交流会は1グループ5人程度のグループ分け（受け付け時にグループ№を配布）を行い、資料の案2の内容で実施。各グループに理事がファシリテーターとして入る。

・交流会を行うグループは前半と後半に分けて、展示ブース見学者が絶えないようにする。

・今回10回目となるため、今後の開催について（やる・やらない）も、会員から意見を伺いたい、参加者の意見のみだと偏る可能性があるため、別の形でアンケートを取ることが必要。

・1月24日現在の参加申込者は70名。理事の方で申し込みが済んでない方は申し込みをお願いします。

5.6. 広報部（渡邊潤理事）

賛助会員継続のお願いと広告募集等について

- ・例年どおり賛助会員の継続のお願いと広告募集について、資料のとおり案内通知する。
- ・広告はバナー広告、封筒広告の募集。通知に対する返信がない場合は自動継続となる。
- ・バナー広告の表示位置について希望が重なった場合は抽選とする。
- ・栄養士会ホームページ掲載のバナーから企業のホームページを訪れた場合はカウントされるのか？→企業側のホームページにアクセス解析の機能があり、それを確認する運用をしていればカウントされるが、中小企業ではそこまで管理していない場合が多い。

5.7. 地区事業部（稲葉理事）

・運営委員の人数について

1月10日の代表者会議で地区の運営委員の人数や活動について確認をしたところ地区によっては5人までと固定してしまうと運営上負担になることがあるという意見もあったことから

代表者・会計を含め最大5人程度（理事除く）が望ましいが、各地区の都合によりこの限りではない。

打合せ日当など、予算の計上にあたっては、5人分までと限定してはどうか。

→研修会や交流会の開催日当日の担当旅費の予算について

代表者・会計含め最大5人（理事除く）までとし、当日の担当旅費を支払うにあたり、運営委員会を開催したことを議事録にまとめて事務局に提出するという運用ルールですすめていきたいがご意見を伺いたい。

・イベントの担当旅費について

2025年度予算のイベントについては、日当1,100円のみで提出していた地区や日当と旅費を予算計上し提出した地区もあったことから、運用ルールを統一するため9地区に再確認をとったが志田榛原地区では日当のみで提出していた。

運営理事の意見としては、2026年度以降にむけて担当旅費は日当1,100円のための申請にしてはどうか三役に伺いたい。

・2026年度からは、当日運営に携わる各地区運営委員は最大5人まで、予算計上も最大5人までとする。

・運営委員の人数については2025年度の実施状況を見て問題があれば9月の運営委員会までに再検討する。

・イベントの旅費について交通費と日当が支給される地区と日当のみが支給される地区があるなど、地区によってのばらつきがあるためルール作りが必用。

・交通費の支給について単純に距離×20円として支給されているのか、移動距離が長い場合のみ支給されているのかが不明。例えば移動距離が20kmを超える場合のみ支給するなどのルールを作ったかどうか？

・ルール作りの資料が不十分であるため、2024年度の事業報告を確認した上で素案を作成し、改めて理事会に諮ることとした。運営委員の実際の移動距離等については地区事業部にて調査する。

5.8. 学術（県民フォーラム）（青島理事）

・日時、会場、テーマ、講師の確認と承認

・テーマは「栄養と口腔」にすることで承認された。

・8月3日（日）に沼津市のプラザベルデ・コンベンションホールBにて開催。400人収容の会場、半分は講演の聴講席、半分は栄養ワンダーのイベントスペースにする予定。

・講師は現在未定だが、今年度中には決定したい。

・会場予約時に費用の半額を納めなければならなかったため、学術の本年度の残予算より捻出した。

・今後県民へのアナウンスを行っていく。

5.9. その他

5.9.1. 健康づくり提唱のつどい

12月にヤクルト東日本支社山本氏が来所し、開催の提案があった。

開催希望は6月～10月、場所は静岡県内、幹事会社は中央静岡ヤクルト販売㈱

→受諾、開催の運びとなった。

- ・開催地は先方の希望により静岡市とする。
- ・県民フォーラムと被らないようにするため9月、10月あたりの開催とする予定。
- ・講師の第1候補は投票により広島大学の堤理恵先生に決定した。
- ・予算はヤクルトより40万円が拠出される。

5.9.2. オリジナルロゴマーク作成について

・委託することを前提として費用を算出したところ予想以上の額となったため、本県の実施については保留とする。

・随時継続で検討していくこととするため、費用算出の資料を確認しておくこと。

5.9.3. 低栄養予防リーフレットについて

リーフレット案の提示があり、掲載内容について検討した。

- ・表面は「材料不足」と「エネルギー不足」の配置を入れ替える。
- ・裏面は「さあにぎやかにいただく」の前に「主食+」を配置する。
- ・主菜の上の「最優先」の文字を削除する。
- ・以上を踏まえて修正案を作成する。
- ・2025年度定時総会で配布する。

5.9.4. 表彰規定の改定について

- ・タイトル：一般社団法人→公益社団法人
- ・栄養指導功労者：年齢50歳以上の者→年齢40歳以上の者
- ・第5条：通常総会→定時総会
- ・第6条：職域協議会長が所定の様式→理事より会長に推薦する。ただし第2条（1）イ、ウに該当する者は推薦調書を作成し、推薦するものとする。
- ・以上を修正するとともに、推薦調書の様式の修正案を作成した上で3月理事会に諮ることとした。なお、改訂の日付は理事会での承認日とする。

6. 承認事項

6.1. 新入会員の承認について（久保田総務部長）

・新入会・再入会4名、転入・転出0名、合計1,365名。

→全会一致で承認された

7. 連絡事項

7.1. 2025年度 会員専用ページのパスワードの件(広報部)

会費領収証記載の、2025年度静栄会員専用ページログインID、パスワード（2月送付開始）

・クレジットカードでの支払者の領収証は4月以降の発送となるため、4月中は新旧ID・PWが有効とする。

7.2. 「第40回静岡栄養・代謝の集い」のご案内（医療事業部）

日時：2025年3月22日（土）14:00～17:00

場所：静岡労政会館 6F 大ホール

静岡県栄養士会ホームページにも掲載予定

7.3. 東海整備ビルエレベーターリニューアル工事について（事務局）

2月4日から3月1日の予定で東海整備ビルのエレベーターを交換する大がかりな工事が行われます。その期間、エレベーターの使用と、ビル前の駐車ができません。

栄養士大会など荷物の搬出搬入も階段になりますので、かかる時間や人員など考慮くださいますようお願いいたします。

7.4. 来年度事業計画の作成のお願い

年度末、県に提出する来年度事業計画書につきまして、フォーマットを事務局から送ります。次回理事会で承認が必要なため、2月20日（水）までにご提出をお願いいたします。

・Googleドライブ上のExcelファイルを書き換え、作業終了したサインとして黄色マーカをすること。

8. 確認事項

8.1. 行事日程の確認について

・健康づくり提唱のつどい開催日の調整に当たって、9月開催の福祉の寺子屋と東ブロック研修、10月の西ブロック研修とDAT医療福祉協議会の開催日がわかるようであれば早めに連絡をお願いします。

・健康づくり提唱のつどいの日程を優先して他の研修会の日程を調整することとした。

8.2. その他

- ・4月理事会の日程について、4月19日（土）午後の開催とした。
- ・当日午前には地区事業部の代表者会議を開催する。
- ・理事会の協議事項については、次第に何を協議するのか、意見を聞きたいのかを明確に記載すること。（理事会議の開催時間を短縮できる）
- ・理事会の資料についてはペーパーレスにご協力をお願いしたい。

本日のZOOM（WEB会議）システムを用いた理事会は、終始異状なく議題の審議が終了した。

以 上

出席理事

新井 英一
久保田 美保子
若林 恭子
小栗 美樹子
大塚 美和子
平塚 歩実
稲葉 由美（WEB）
篠原 啓子
小川 ももこ（WEB）
池谷 広美
森下 知代
白石 明子
青島 千恵
栗原 理江
山崎 靖晃
杉山 清子
太田 紘之（WEB）
渡邊 美子（WEB）
渡邊 潤
中村 朱美
菊地 しおり
八木 佳子
田森 稔浩
杉山 智子（WEB）
松井 温子

出席監事

水嶋 美穂子（WEB）
鈴木 恭子（WEB）

議事録作成者

杉山 清子

議事録作成者

渡邊 潤

この議事録が正確である事を証するために、会長及び副会長並びに監事は記名捺印する。

2025年1月26日

公益社団法人 静岡県栄養士会

会長 新井 英一 

副会長 久保田 美保子 

副会長 若林 恭子 

監事 水嶋 美穂子 

監事 鈴木 恭子 



1957年10月1日現在の人口統計調査結果に基づく推定値である。

昭和32年10月1日現在



国勢調査本部 国勢調査課



東京都庁 総務部



東京都庁 総務部



東京都庁 総務部

国



東京都庁 総務部

